

資料—2

尾原ダム水源地域ビジョンの推進体制（案）

1. 尾原ダム水源地域ビジョンの推進体制（案）

平成 25 年 9 月 13 日

尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 事務局

1. 尾原ダム水源地域ビジョンの推進体制（案）

尾原ダム水源地域ビジョンの着実な実施のためには、地域住民等への情報提供や、理解と協力の呼びかけを行うとともに、関係組織相互の支援を働きかけ、協働・連携を実施しながら、状況や水源地域の満足度等を確認するなど、必要に応じてビジョンの修正・追加等を行うフォローアップが不可欠です。

そのため、「水源地域ビジョン策定要綱」第7条に基づき、水源地域活性化の着実な実施と関係者間の役割分担、連携・協力を円滑に進めるためのビジョンの推進組織を設置します。

尾原ダム水源地域ビジョンの推進組織は、ビジョン推進にかかる事項の検討と実施内容のフォローアップ、関係者間が役割を分担し、協力・連携してビジョンを推進していくための連携組織としての「尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会」と、プロジェクトの実行支援や課題の整理等を行う役割を担う「尾原ダム水源地域ビジョン推進作業部会（仮称）」の2組織で構成します。

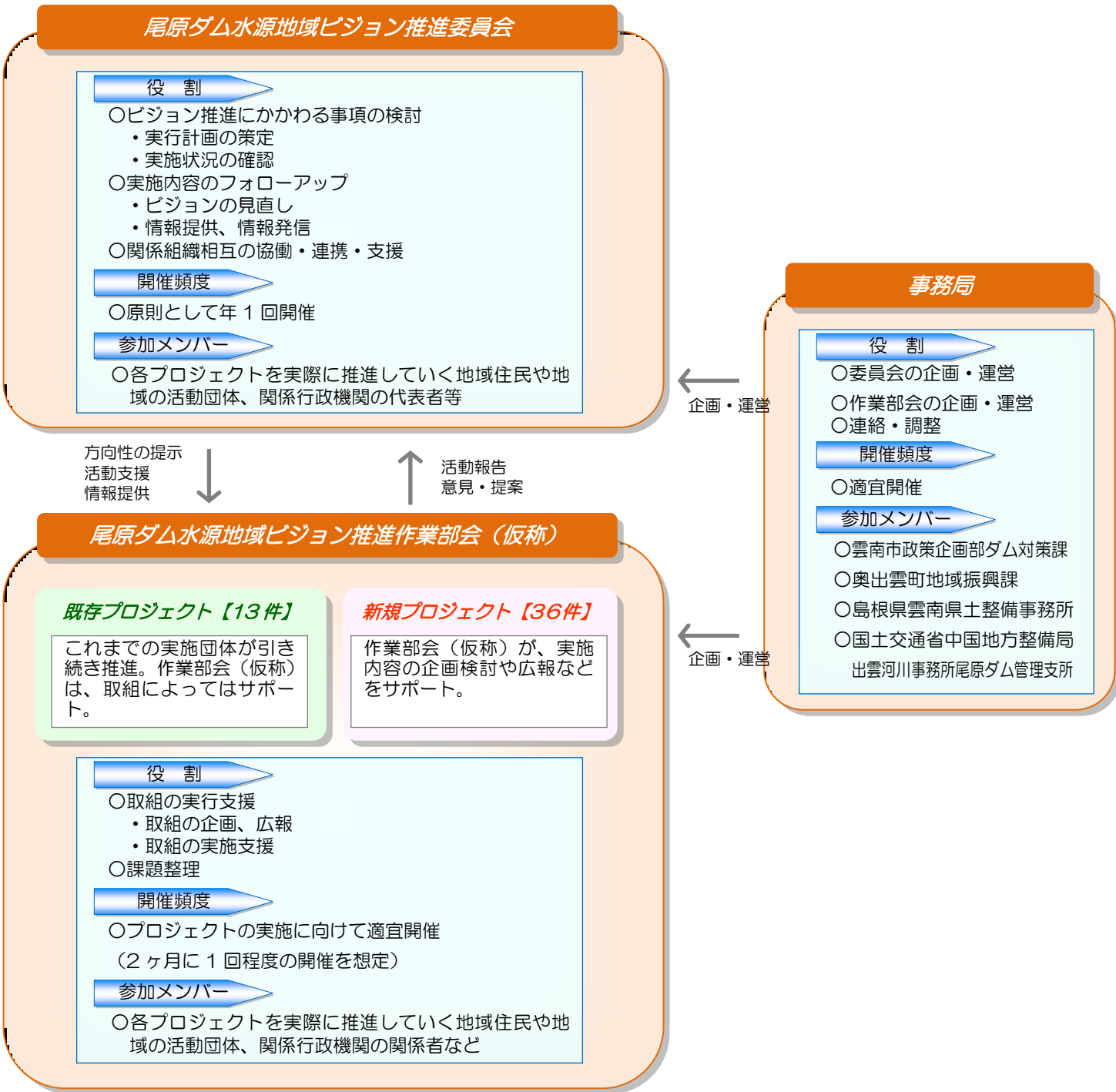
【「水源地域ビジョン策定要綱」より抜粋】

第7 「水源地域ビジョン」に基づく水源地域活性化の推進

- (1)ダム事業者・管理者は、水源地域の自治体、住民等が行う水源地域の活性化のための活動を支援するとともに、流域の自治体、関係行政機関、NPO、住民等に対しても情報提供や活動への理解と協力の呼びかけを行うものとする。
- (2)「水源地域ビジョン」に基づく水源地域活性化の着実な実施と関係者間の役割分担、連携・協力を円滑に進めるために、水源地域ビジョン策定組織を活用する等して水源地域ビジョンの推進組織づくりを積極的に行うものとする。

第10 「水源地域ビジョン」のフォローアップ

「水源地域ビジョン」に基づくハード事業やソフト対策の実施に際して、年度毎に目標達成状況のチェック、効果、水源地域の満足度等を確認し、必要があればビジョンの修正、追加等を行うものとする。



尾原ダム水源地域ビジョンの推進体制（案）

【尾原ダム水源地域ビジョン推進作業部会（仮称）】

①役割

尾原ダム水源地域ビジョン推進作業部会（仮称）の主な役割としては、「取組の実行支援」や「課題整理」が想定される。

プロジェクト実施のため、人材・資材・資金・ノウハウなどの情報交換を図っていく。

②参加メンバー

尾原ダム水源地域ビジョン推進作業部会（仮称）への参加者は、各プロジェクトを実際に推進していく地域住民や地域の活動団体、関係行政機関の関係者などに参画していただく。

◆さくらおろちを活性化する会の参加者の構成（敬称略・36名）

分野	雲南市		奥出雲町	
	所属・役職	氏名	所属・役職	氏名
地域 住民				
地域 活動 組織				
商工 観光 組織				
教育 機関				
行政 機関				



◆尾原ダム水源地域ビジョン推進作業部会（仮称）の参加者の構成

分野	雲南市		奥出雲町	
	所属・役職	氏名	所属・役職	氏名
地域 住民				
地域活動 組織				
商工観光 組織等				
行政 機関				

【尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会事務局（仮称）】

①役割

尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会（仮称）や尾原ダム水源地域ビジョン推進作業部会（仮称）を運営していくために必要な支援を行う。

また、関連行政機関等への申請手続きや適宜関連団体や教育機関等へプロジェクト内容を情報発信し、活動支援や情報提供を呼びかける。

②参加メンバー

【設立当初】

尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会同様、尾原ダム水源地域に関連する行政団体（雲南市政策企画部ダム対策課、奥出雲町地域振興課、島根県雲南県土整備事務所、国土交通省出雲河川事務所尾原ダム管理支所）が事務局を担う。

【将来構想】

尾原ダム水源地域ビジョンが円滑に推進されている場合は、広域的に活動しており、連携や協働のノウハウを有する民間団体などが事務局を担っていくことが望ましい。